

1. 動機

昨年度の課題研究で先輩の発表を見て、プロジェクションマッピングに興味を持ちました。また、USJなどのテーマパークでは、建物に対して映像が写し出されているのを見て、私たちが挑戦したいと思いプロジェクションマッピングにしました。

2. 参考知識

<プロジェクションマッピングとは>

凹凸のある壁面や、建築物・家具など立体物の表面にプロジェクターで映像を投影する手法。

<AfterEffectsとは>

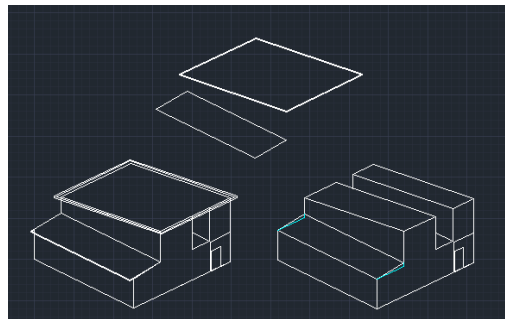
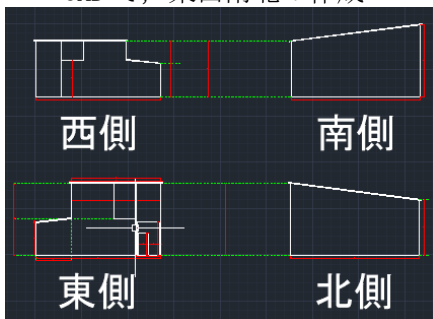
映像を加工したり、エフェクトを追加したり、何もない無の空間(0の状態)から映像を作り出す事ができる、業界で最も支持されているソフトウェアです。

3. 使用したソフトウェア・機器・楽曲

- ・ スチレンボード
- ・ スチレンボード
- ・ カッター
- ・ AfterEffects
- ・ プロジェクター
- ・ ビデオカメラ
- ・ 音楽『Dancefloor』

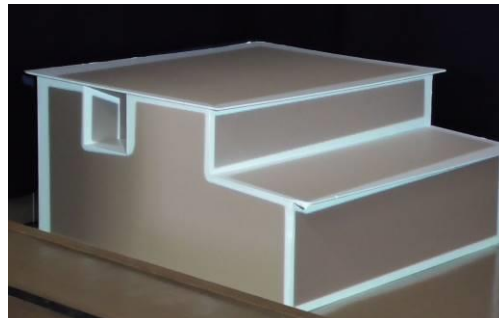
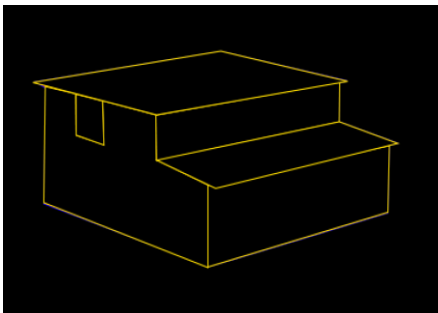
4. 作業内容

- (1) 建物の元になる、作図をする
CADで、東西南北の作成



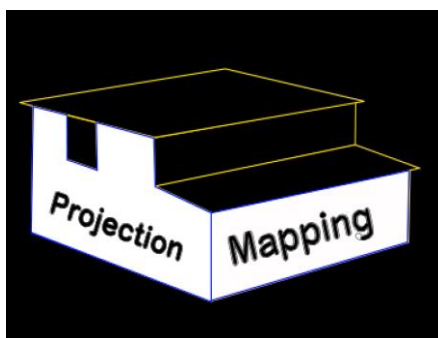
- (2) 物体のマスクの作成

投影しながらアンカーポイントを投影物に合わせしていく。



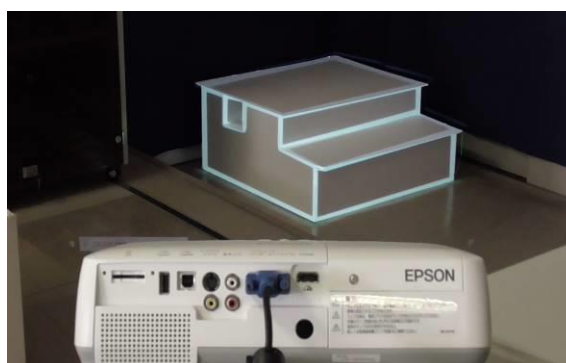
(3) 動画の制作

曲の区切りで展開を変えるようにして制作した。
投影する動画を実際に作る。



(4) 投影と撮影

(3)で制作した動画を投影する。マスクがずれている部分は調整を行う。



5. 参考文献

分かる！できる！プロジェクションマッピング (antymark : 著)

6. 感想

今回、3年になってから製作したプロジェクションマッピングでは初めてということもありちょっとしたことでつまづくことが多かったです。調べても出てこなかったりし、ここまで終わらそうと思ってもその時間中に終わらなかったりしてどんどん日にちが経っていき、今思うと1年間ってあっという間だったなと思います。あっという間の1年間だったけれど最後にはうまく作れたのでよかったです。

今回、1年間かけて製作したプロジェクションマッピングでは何かと苦戦することばかりでした。期間が1年なので、時間がたくさんあると思っていましたが、意外とあっという間に終わってしまいました。ですが、乗り越えた先に達成感があったのでやってよかったと思いました。